SONY

5-037-896-**01**(1)

ワイヤレススピーカー

使用上のご注意／主な仕様・保証書

* 5 0 3 7 8 9 6 0 1 * (1)

SRS-XE300

この使用上のご注意／主な仕様には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**使用上のご注意／主な仕様、取扱説明書およびヘルプガイド**をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。

保証書

持込修理

品名	ワイヤレススピーカー
型名	SRS-XE300
お買上げ日	年 月 日

本書は、本書記載内容（下記記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。お買上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、お客様欄にご記入の上、修理をお申付けください。

ソニー特約店

お問合せ先：修理相談窓口
フリーダイヤル：**0120-222-330**
携帯電話・一部のIP電話からは、050-3754-9599
ホームページ：https://www.sony.jp/support/
ソニーマーケティング株式会社 東京都港区港南1-7-1 〒108-0075

保証期間	お買上げの日から 1年
お客様住所 お名前	電話 - - 様

無料修理規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品（ハードウェア）が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。本書記載の修理対応の種別（出張修理、持込修理、引取修理）をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書（再発行しませんので、大切に保管してください）の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口の種類は、(1) お買上げのお店、(2) お近くのソニーサービスステーション、(3) 本書に記載の修理相談窓口の3種類です。

種別	受付窓口	保証書の提示・提出	注意事項
出張修理	(1)(2)(3)	出張修理担当者が訪問した際に提示	※1
持込修理	(1)(2)	持参した製品の修理依頼の際に提示	※2
引取修理	(3)	製品の引取時に指定業者へ提出	

※1 離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理となる場合、出張費用（実費）を申し受けます。
※2 (1) (2) へのご依頼が難しい場合は、(3) にご相談ください。

2. お客様のご要望により、出張修理の種別について引取修理を、持込修理の種別について出張修理・引取修理を、引取修理の種別について出張修理を行う場合は、別途所定の料金を申し受けます。
3. 保証期間内の故障でも次の場合には有料となります。
(1) 本書のご提示がない場合 (2) 本書にお買上げ日およびソニー特約店の記載がない場合または本書の記載を書き換えた場合 (3) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合 (4) 使用上の誤り（取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む）による故障・損傷 (5) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷 (6) お買上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷 (7) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧などによる故障・損傷 (8) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換
4. 故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
5. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。また、修理により交換した部品は弊社が任意に回収のうえ適切に処理・処分させていただきます。
6. 本書に基づく無料修理（製品交換を含む）後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
7. 故障によりお買上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
8. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
9. 本書は日本国内でのみ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)

修理メモ	

＊本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
＊保証期間後の修理については、取扱説明書等をご覧ください。 T02-6

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る
❷ USBケーブルを抜く
❸ ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口に相談する
裏面に相談窓口の連絡先があります。

警告表示の意味

使用上のご注意／主な仕様、取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・漏液・発熱・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告
この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなど人身事故の原因となります。

⚠注意
この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号
注意　火災　感電

行為を禁止する記号
禁止　分解禁止

行為を指示する記号
指示

⚠危険 火災 感電 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火により死亡や大けがの原因となります。

火の中に入れない
内蔵充電池が破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。 禁止

分解しない
故障や内蔵充電池の液漏れや破裂などの原因となります。内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店、ソニーサービス窓口にご依頼ください。 分解禁止

火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない
内蔵充電池の液漏れや破裂、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。
電池が液漏れしたり、異臭がする時にはただちに火気より遠ざけてください。 禁止

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所で使用・保管・放置しない
キャビネットなどが変形・変色したり、端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。 禁止

⚠危険 内蔵充電池が液漏れしたとき

内蔵充電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

本機は充電式リチウムイオン電池を内蔵しています。

⚠警告 火災 感電 下記の注意事項を守らないと火災・感電・発熱・発火によりやけどや大けがの原因となります。

火災源の近くで使用しない
本機の上に、例えば火のついたローソクのような、火災源を置かないでください。火災の原因となります。 禁止

車の中で使用しない
本機がブレーキペダルの下などに落下して、運転の妨げになり、事故やけがの原因となることがあります。 禁止

本機背面キャップ内の端子に水や異物を入れない
端子などがショートして、誤動作や故障の原因となることがあります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相談ください。 禁止

本機を布団などでおおった状態で使わない
熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。 禁止

⚠注意 下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

通電中の製品に長時間ふれない
長時間皮膚がふれたままになっていると、低温やけどの原因になることがあります。 禁止

特定の状況下では、ワイヤレス機能を使用しない
本機はワイヤレス機能を内蔵しています。
以下の点に注意してご使用いただき、障害などが発生した場合には、ただちに本機の電源を切ってください。
- 病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用しない。
電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
- 航空機の機内ではワイヤレス機能を使用しない。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。
ワイヤレス機能の航空機内でのご利用については、ご利用の航空会社に使用条件などをご確認ください。
- 本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない。
電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。 禁止

本機は、国内専用です
海外では国および地域によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。 指示

医療機器に近づけない
本製品（付属品を含む）は磁石を使用しているため、ペースメーカー、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。
本製品をこれらの医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの医療機器を使用されている場合、本製品のご使用前に担当医師にご相談ください。 禁止

ぬれた状態でUSBプラグを挿入すると、本機や充電ケーブルに付着した液体（水道水、海水、清涼飲料水など）や異物によるショートが発生し、異常過熱や故障の原因となります。
本機または充電ケーブルがぬれた状態でUSBプラグを絶対に挿入しないでください。

本機を廃棄する

⚠注意 日本国内での充電式電池の廃棄について

Li-ion

本機に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。

周波数について

本機は2.4 GHz帯の2.400 0 GHzから2.483 5 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

この機器の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。
1. この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。
2. 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか又は電波の発射を停止した上、下記連絡先にご連絡頂き、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
3. その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH4/XX8
この無線機器は2.4 GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は40 m以下です。
XXはその他の変調方式を採用し、与干渉距離は80 mです。

型名（MODEL）などの重要な情報は、本機の背面（キャップの裏側）に表示してあります。

ライセンスについて

- 本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をご一読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/speaker/sl/22/
- 本製品に含まれるソフトウェアには、GPL/LGPL およびソースコードの提供を伴うその他のライセンス条件のもとでライセンスされたソフトウェアが含まれています。GPL/LGPL 等に基づき、ソニーがソースコードを提供すべきソフトウェアのソースコードは以下のサイトからダウンロードできます。DVD-ROM等の有体媒体に記録されたソースコードをご希望の方は、同じく以下のサイトのフォームからお申込み下さい。ソースコードの提供は本製品の最終出荷日から3年以内にご要望を頂いた場合に限らせて頂きます。
https://oss.sony.net/Products/Linux/
なお、ソースコードの中身についてのお問い合わせは御遠慮ください。
- 「Made for Apple」バッジは、アクセサリが本バッジに記載されたアップル製品専用に接続するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしていることを示します。アップルは、本製品の機能および安全および規格への適合について一切の責任を負いません。

第三者が提供するサービスに関する免責事項

- 第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

⚠ 防水・防じんについて（ご使用前に必ずお読みください）

同梱品は防水・防じん仕様ではありません。

本機の防水・防じん性能について

本機は、キャップをしっかりと閉めた状態で、JIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級（IPコード）」の“浸水に対する保護等級”であるIPX7相当の防水性能、“外来固形物に対する保護等級”であるIP6X相当の防じん性能を有しています。

- 同梱品および本体の各端子（USB）は、防水・防じん仕様ではありません。火災や感電の危険を減らすために、各端子（USB）を使用している間は、本体を水や水滴にさらさないでください。

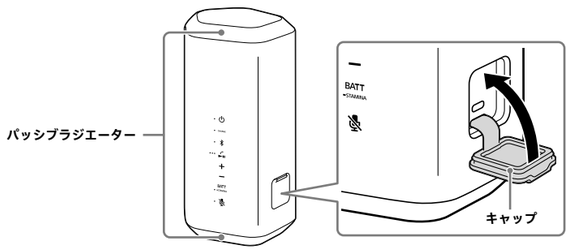
お客様の誤った取り扱いが原因の浸水や粉じんの浸入による故障は保証対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

防水・防じん性能を保つために

下記の点をご確認のうえ、正しくご使用ください。

- 本機はMIL-STD810H Method 516.8-Shockに準拠した厚さ5 cmの合板上での高さ1.22 mからの落下テストをクリアしています。ただし、すべての状態において無破損・無故障・防水・防じん性能を保証するものではありません。本機を落下させたり、衝撃を与えたりしないでください。変形や破損により、防水・防じん性能劣化の原因となることがあります。
- 本機は耐水圧設計ではありません。シャワーなど、高い水圧がかかる場所でのご使用は故障の原因となりますので避けてください。
- 高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。またサウナや暖房器具の近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。

⚠ **ご注意：**キャップの取り扱いに注意してください。キャップは、防水・防じん性能を保持するために大変重要な役割を果たしています。ご使用の際は完全に閉まっていることを確認してください。異物の付着などによりすき間があって完全に閉まっていない場合には、防水・防じん性能を保持できないばかりか、内部に水や粉じんが入り込み故障の原因になる場合もあります。



本機のお手入れのしかた

本機のファブリック（布）部分ははっ水処理を施してありますが、下記のお手入れをしていただくことにより、より長く快適にご使用いただけます。

- 表面が汚れたときは、すみやかに真水（水道水など）で洗い、汚れを落としてください。付着したまま放置すると本機表面の変色や劣化、故障の原因となります。
  例：
  - 海やプールなどで使用し、塩分や砂などが付着した場合
  - 異物（日焼け止め・サンオイルなど）を付着させた場合
- 本機を濡れたまま放置しておくと、水アカやカビなどにより製品が汚れる可能性があります。使用後は水滴を拭き取り、風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させることをおすすめします。
- スピーカーやパッシブラジエーター部分に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。表面の水分を拭き取って、乾いた柔らかい布の上に置き、本機内部にたまった水を出してください。さらに風通しの良い場所で水分がなくなるまで乾燥させてください。

ご注意

- 表面が汚れたときに、中性洗剤、シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。ファブリック（布）部分のはっ水機能などに影響します。
- 寒冷地等では、水滴が付着したまま放置すると水滴が凍結し故障の原因となりますので、本機に水滴が付着した場合、乾いた柔らかい布などで必ず拭き取ってください。
- ファブリック（布）部分などに砂粒などが入り込んだときは、丁寧に取り除いてください。掃除機などは絶対に使用しないでください。スピーカーユニットなどをいためるおそれがあります。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 持ち運ぶときは、手からすべり落ちないように、底面に手を添えるなどしてしっかりと持ってください。落下による怪我や破損、家財に損害を与えるおそれがあります。
- 次のような場所には置かないでください。故障の原因になる場合があります。
  - 直射日光の当たる場所、照明器具の下、暖房器具の近くやサウナなど、温度の高い所
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）
  - ほこりの多い所
  - 激しい振動のある所
- 平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると、本機自体の振動により転倒・落下し、けがや故障・性能劣化の原因になることがあります。
- 設置条件によっては、倒れたり落下したりすることがあります。貴重品などを近くに置かないでください。
- 本機は防磁型ではありません。本機の上や近くに時計や磁気を利用したカード／テープ類は置かないでください。また、持ち運ぶ際にもご注意ください。

その他のご注意

- 周りの温度が非常に高いところや低いところでは、安全のために充電を停止します。また、長時間充電が続いても充電を停止することがあります。使用可能温度（5℃から35℃）の範囲内でUSBケーブルを抜き差ししてから、もう一度充電を行ってください。
- 本機を充電中または、長時間お使いになると、本機の温度が上昇することがありますが、故障ではありません。
- 周りの温度が高いところに置いている場合や、本機を充電中に、音楽を再生すると、安全のために音量を自動調整することがあります。
- 本機と接続するBLUETOOTH®機器や通信環境、周囲の状況によっては、雑音が入ったり、音が途切れたりすることがあります。
- 長期間使用しない場合、内蔵充電池の劣化を防ぐため、半年に1度充電を行ってください。
- ほかに疑問点や問題点がある場合は、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

商標について

- AndroidおよびGoogle PlayはGoogle LLCの商標です。
- ウォークマン®、WALKMAN®、WALKMAN®ロゴ、LDAC™は、ソニーグループ株式会社またはその関連会社の商標または登録商標です。
- BLUETOOTH®ワードマークおよびロゴ は、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ソニーグループ株式会社及びその子会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。
- Apple、Apple logo、iPhone、iPodおよびiPod touchは米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
  App Storeは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.のサービスマークです。
- 「iPhone」の商標は、アイホン株式会社からライセンスを受け使用しています。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- USB Type-C®およびUSB-C®は、USB Implementers Forumの登録商標です。

その他、本書で登場するシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。なお、本文中では™、®マークは明記していません。

主な仕様

スピーカー部

使用スピーカー
フルレンジユニット　約49 mm × 71 mm（インピーダンス　4 Ω）（2）

エンクロージャー方式
パッシブラジエーター型

アンプ部

実用最大出力
USB ACアダプター使用時：15 W+15 W（全高調波歪　1%、1 kHz、4 Ω）
内蔵充電池駆動時：15 W+15 W（全高調波歪　1%、1 kHz、4 Ω）

BLUETOOTH® 部

通信方式
BLUETOOTH標準規格Ver. 5.2

最大通信距離
見通し距離*1　約30 m

使用周波数帯域
2.4 GHz 帯（2.400 0 GHz ～ 2.483 5 GHz）

対応BLUETOOTHプロファイル*2
A2DP（Advanced Audio Distribution Profile）
AVRCP（Audio Video Remote Control Profile）
HSP（Headset Profile）
HFP（Hands-free Profile）

対応コーデック*3
SBC（Subband Codec）
AAC（Advanced Audio Coding）
LDAC*4

対応コンテンツ保護
SCMS-T 方式

伝送帯域（A2DP）
20 Hz ～ 20 000 Hz（44.1 kHz サンプリング時）

ご注意
お使いの環境により、高いビットレートでの使用時に音が途切れる場合があります。

マイク部

型式
MEMS（Micro Electronics Mechanical System）型

指向特性
全指向性

有効周波数帯域
100 Hz～8 000 Hz

電源部・その他

電源
DC 5 V 3 A（出力電流が3.0 A供給可能なUSB ACアダプター）、内蔵充電池を使用

消費電力*5
約7.5 W（内蔵充電池充電中）
約0.3 W（待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オン）
約0.3 W（待機時、BLUETOOTHスタンバイ機能オフ）

内蔵充電池の持続時間（いたわり充電モード*6オフ時／BLUETOOTH接続時）
約24時間（通常再生時）*7
- 音量：34
- STAMINA：オン

約14時間（お買い上げ時の設定）*7
- 音量：34
- STAMINA：オフ

約5時間（最大音量再生時）*7
- 音量：50（Max.）
- STAMINA：オフ

約14時間（JEITA）*7*8

内蔵充電池の充電時間（いたわり充電モード*6オフ時）
約5時間*5*9
（10分間充電 約70分*7音楽再生可能）

使用温度範囲
5 ℃～35 ℃

最大外形寸法（最大突起部含む）
約105 mm × 238 mm × 119 mm（幅×高さ×奥行き）

質量（内蔵充電池含む）
約1.3 kg

同梱品
USB Type-C®ケーブル（USB-A - USB-C／最大1.5 A）*10（1）
取扱説明書
使用上のご注意／主な仕様・保証書（本書）

*1 通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。
*2 BLUETOOTHプロファイルとは、BLUETOOTH機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
*3 音声圧縮変換方式のこと
*4 LDACは、ソニーが開発したハイレゾ音源をBLUETOOTH経由でも伝送可能とする音声圧縮技術です。
*5 出力電流1.5 Aが供給可能なUSB ACアダプターに接続して使用した場合
*6 最大充電容量を約90%に制限し、バッテリーの耐久寿命を長持ちさせるモード。このモード時は再生時間が記載時間よりも短くなります。
*7 上記の時間は、当社規定の音源を使用して測定されています。再生する音量や楽曲、周囲の温度や使用状況により、上記の時間と異なる場合があります。
*8 JEITAは電子情報技術産業協会の略称です。
*9 本機の電源がオフのとき、電池残量がない状態から満充電（100%）までにかかる時間です。
*10 本機専用の充電ケーブルです。他の目的でケーブルを使用しないでください。

USB充電の推奨環境

推奨のUSB ACアダプター
AC-UD20（別売）
AC-UD20にはUSBポートが2口搭載されていますが、本機の充電時は1口のみでご使用ください。

市販のUSB ACアダプター
出力電流3.0 A*または1.5 Aが供給可能なUSB ACアダプター
（出力電流3.0 Aが供給可能なUSB ACアダプターをご使用になると、充電時間が短くなります。）

* 出力電流3.0 AのUSB ACアダプターをご使用の際は、充電電流3.0 Aに対応したUSB Type-Cケーブル（USB規格準拠品）をご使用ください。付属のUSBケーブルの対応充電電流は、最大1.5 Aです。

パソコン推奨環境
USB充電対応端子が標準装備されたパソコン
- すべてのパソコンで動作を保証するものではありません。
- 自作パソコンは動作保証対象外です。

対応iPhone/iPod
iPhone 13 Pro Max、iPhone 13 Pro、iPhone 13、iPhone 13 mini、iPhone 12 Pro Max、iPhone 12 Pro、iPhone 12、iPhone 12 mini、iPhone SE（2nd generation）、iPhone 11 Pro Max、iPhone 11 Pro、iPhone 11、iPhone XS Max、iPhone XS、iPhone XR、iPhone X、iPhone 8 Plus、iPhone 8、iPhone 7 Plus、iPhone 7、iPhone SE、iPhone 6s Plus、iPhone 6s、iPod touch（7th generation）
（2021年11月現在）

本機は、iOS 10.0以上に対応しています。

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

インターネット上で使いかた（ヘルプガイド）などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。

https://rd1.sony.net/help/speaker/srs-xe300/ja/

保証書とアフターサービス

保証書
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを
ヘルプガイド（https://rd1.sony.net/help/speaker/srs-xe300/ja/）に記載の「よくある質問」をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは
ソニーの相談窓口（下記）、またはお買い上げ店にご相談ください。修理をご依頼の際は、ご使用中のUSBケーブル、USB AC アダプターを本体と一緒にお持ちください。

保証期間中の修理は
保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は
修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について
当社ではワイヤレススピーカーの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。ただし、故障の状況その他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

部品の交換について
この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

型名：SRS-XE300

◆ お問い合わせの前に、リスタート（再起動）をお試しください。

お問い合わせ窓口

●各種お問い合わせ（LINEやメールなど）
詳しくは 以下のホームページをご覧ください。
https://www.sony.jp/support/inquiry.html

●電話でのお問い合わせ
【使い方相談窓口】
フリーダイヤル：0120-333-020
携帯電話・一部のIP電話：050-3754-9577
【修理相談窓口】
フリーダイヤル：0120-222-330
携帯電話・一部のIP電話：050-3754-9599

ガイダンスに沿って短縮番号「３０９」+「#」を押すと、担当窓口へおつなぎします。

FAX：（共通）0120-333-389

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

©2022 Sony Corporation　Printed in China